



地域の健康を盛り上げる

口和健康ふくし祭わいわいフェスタ・10/15

No.5

2年に1回開催される口和健康ふくし祭わいわいフェスタが口和自治振興センターで開催されました。

メインステージでは口和町の備神太鼓の演奏や保育園児の発表、健康づくり劇場などが披露され盛り上がりしました。また、落語家・露の真さんによる「露の真の落語とどじょうすくい」に会場は笑いの渦に包まれました。

会場には健康をテーマにした体験や展示のコーナー、飲食コーナーやクイズコーナーなど一日を通して楽しめる各種のコーナーがあり、来場者はそれぞれのコーナーを訪れていました。

雨天にもかかわらず約600人が来場し、「いつまでも元気に暮らしたいね」とお互いの健康を願っていました。



▲口和備神太鼓の勇壮な演奏

歌声が7千人を魅了

総領おいでん祭 & 庄原みのりの祭典' 21・10/8

No.7

2017 総領おいでん祭 & 庄原みのりの祭典' 21 が田総の里スポーツ公園で開催され、県内外から約7千人が来場しました。

「まるごと里山を楽しもう!!」をテーマに、地域団体による特産品などのバザーが多数開かれ、庄原実業高校と県立広島大学による、比婆牛を使用した食品加工品の販売なども行われました。

特設ステージでは文化活動団体による出し物のほか、歌手の黒木じゅんさんとメインゲストの伍代夏子さんによる歌謡ショーが行われ、美しい歌声で観客を魅了しました。

会場は秋晴れの下、あふれんばかりの人でにぎわい、来場者は行楽の秋を満喫していました。



▲総領スカパラダイスオーケストラの演奏

盛りだくさんの2日間

ふれあい東城まつり・10/14・15

No.4

第35回ふれあい東城まつりが東城小学校グラウンドをメイン会場に開催されました。

1日目は東城文化ホールで「東城ふれあいステージ」が開催され、芸能や吹奏楽など、地域の団体が日頃の練習の成果を発表しました。2日目は大松しんじさんや童謡連手鞠一座のライブパフォーマンスや、丸太切り競争、比婆荒神神楽子ども神楽塾の舞など盛りだくさんの内容でした。そのほか、健康チェックなどができる「健康ひろば」や「展示ひろば」、グルメなどが並ぶ「出店ひろば」が各会場に開設されました。

雨天での開催でしたが、多くの方が来場し、思い思いの場所で楽しんでいました。



▲自治振興区対抗の丸太切り競争は大盛り上がり

バイクトライアルや歌のステージ

第25回比和やまびこ祭・10/15

No.6

庄原市比和総合運動公園で第25回比和やまびこ祭が開催されました。

比和小学校児童による音楽ステージでは子どもたちが元気な歌声を響かせ、比和中学校生徒は在学生たちに毎年受け継がれている県無形民俗文化財「比和牛供養田植」を披露しました。また、ロードレースやトライアル競技の現役全日本チャンピオン小川友幸さんによるトライアルデモンストレーション、佐々木リョウさんとDressingさんのステージなど、さまざまなイベントで盛り上がりしました。地域の参加者は「悪天候だとゆっくり楽しんでもらえないので、来年は晴天の中で紅葉し始めた美しい山々を眺めながら祭を満喫してもらいたい」と話していました。



▲比和中学校の生徒による比和牛供養田植

高野の特産品を堪能

道の駅グルメライド in 中国山地・9/23

No.1

第4回道の駅グルメライド in 中国山地が開催され、休憩地点である道の駅たかのにたくさんのサイクリストが集いました。このイベントは三次市の道の駅ゆめランド布野を起終点として、口和町、高野町、島根県奥出雲町などにまたがる全長約124キロメートルのアップダウンのあるコースを巡るサイクリングイベントです。

全国から集まった370人のサイクリストは、採れたての高野りんごや、高野のかぼちゃを使ったコロッケなどを堪能した後、島根県へ向けて元気に出発しました。

三次市から参加した男性は「高野へ向かう急な坂を登りきった後に食べるりんごは格別。また高野の特産品を食べに来たい」と話していました。



▲高野りんごを受け取る参加者

自分たちのまちをきれいに

クリーンアップ大作戦・10/10

No.3

西城中学校の生徒5人と美古登小学校の全校児童62人により、西城地域のクリーンアップ大作戦が行われました。この活動は保育所園児、小学校児童、中学校・高校の生徒のみなんで力を合わせ、地元である西城町をきれいにすることを目的に、ごみを拾ったり施設などの清掃をしたりするものです。

クリーンアップ大作戦の当日は天候にも恵まれ、澄み切った秋空の下で中学生と小学生が協力しながらごみを拾いました。

参加者は「自分たちが暮らしている地域を感謝の気持ちを持ってきれいにしたい」「母校の後輩と一緒にごみ拾いができてうれしい」と話していました。



▲ごみを拾って歩く児童・生徒



▲口和から高野へ向かうサイクリスト

子どもたち大はしゃぎ

第17回こどもまつり・10/15

No.2

国営備北丘陵公園の北口エントランスで、第17回こどもまつりが開催されました。

当日はあいにくの天気でしたが約1,500人が来場し、飲食コーナーやさまざまな体験コーナーを楽しみました。また、洋服やおもちゃのリサイクルコーナーも大勢の人でにぎわいました。

さらに今回は広島県のご当地ヒーロー安芸戦士メーブルカイザーによるヒーローショーもあり、たくさん子どもたちが大声援を送っていました。

そのほか、パトカーや白バイ、救急車、備北交通のバスなども展示され、普段乗ることができない乗り物に子どもたちも大喜びでした。



▲声援を受ける安芸戦士メーブルカイザー (左)